



一般社団法人
日本保育学会
第73回大会

第1号
通信

2019年7月26日
日本保育学会第73回大会実行委員会

日本保育学会 第73回大会のご案内 テーマ「保育の“とこしへ”と“うつろい”」

日本保育学会第73回大会は、2020年5月16日(土)、17日(日)に、近畿ブロックの主催で、奈良教育大学となら100年会館を会場にして開催いたします。大会テーマは、古都奈良での開催にちなみ、やまとことばを用いて、「保育の“とこしへ”と“うつろい”」としました。悠久の歴史が現代と調和しながら息づく奈良の地で、保育の来し方行く末を見据え、保育の本質を問い直したいと考えました。

今、私たちは、いまだかつてない社会の変革期にいます。AI(人工知能)技術の発達により、産業そのものが大きく変わろうとしています。「超スマート社会」とも言われる、Society5.0(狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く、第5の社会)の到来に向けて、「人間の強み」とは何かが問われています。

仮想(サイバー)空間と現実(フィジカル)空間が高度に融合した「超スマート社会」では、「IoT(Internet of Things)」により全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有されるようになります。と同時に、AIにより、必要な情報が必要な時に提供されるようになるとも言えます。時空を超え、いつでも、何でも必要な情報が手に入る社会、Society5.0では、AIと人間の「共存」により、私たちの抱える社会的課題を解決し、私たち一人ひとりが快適に暮らせる人間中心の社会(Society)の実現が目指されます。

そうした社会では、保育・教育の営みも当然、変わるでしょう。保育者や教師の役割も、これまでとは大きく異なるものになるはずです。

こうした激動の時代にある今だからこそ、改めて、未来を創る「人間」を育む、「保育」という営みの「不易(とこしへ)」と「流行(うつろい)」を見つめ直したいと思えます。保育のこれまでとこれから、日本の保育とアジア、欧米諸国の保育

など、多様な観点から「対話」を重ね、子どもたちの今が輝き、生き生きと明日に向かう保育のあり方を、みなで考えたいと願います。

そのため、大会記念の基調講演では「ヒトの心の成り立ちをたどる—発達と進化の基盤」と題して、明和政子氏(京都大学大学院教育学研究科)にご講演いただきます。「人間らしい心」とは何かを、進化という長期的な視点から捉え、明らかにしていただきます。子どもを育てる行為の理解を、生物としての人間ならではの心のはたらきや行動の観点から、深めていきたいと思えます。

その上で、大会企画シンポジウムでは、倉橋惣三の保育論について、大豆生田啓友氏(玉川大学教育学部)を中心に、実践との往還の中で読み解いていただき、保育の不易について問うていきたいと考えています。また、海外からも研究者を招聘し、自国の保育の紹介とともに、日本の保育の質の向上につながるご示唆をいただきたいと思っております。

いずれの企画においても、単に知識を取り込むだけではなく、登壇者の方々や参加のみなさまの間での「対話」、また参加のみなさま1人ひとりの自己との「対話」の中で、新たな気づきや知が生まれることを願います。本大会が、実際に奈良の地に足をお運びいただき、人と出会い、モノヤコトと出会う中で、感じ、気づく、心と体を通した「人間」ならではの知の創造の場となることを祈念しております。

風薫る、緑眩しい、奈良の地で、会員のみなさまのご参加、ご発表を心よりお待ちしております。

第73回大会実行委員長 奈良教育大学 横山 真貴子

第73回大会ホームページ : <http://hoiku73.jp/>

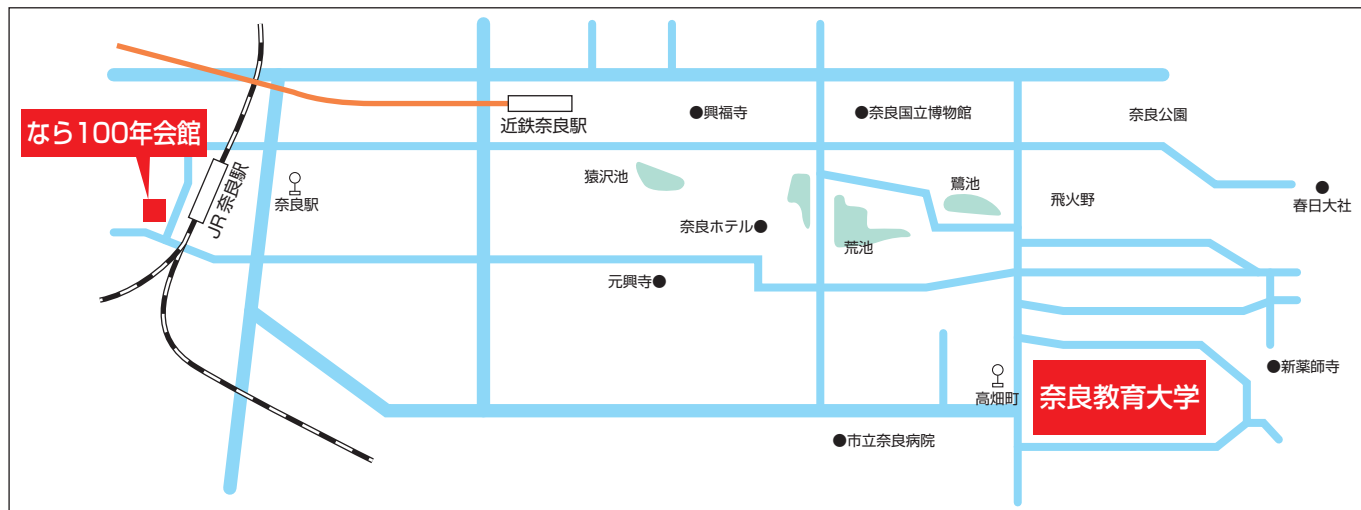
一般社団法人 日本保育学会第 73 回大会

大会テーマ「保育の“とこしへ”と“うつろい”」

会期 2020年5月16日(土)・17日(日)

開催校 奈良教育大学

会場 奈良教育大学 〒630-8528 奈良県奈良市高畑町
 なら100年会館 〒630-8121 奈良県奈良市三条宮前町 7-1



■ 奈良教育大学へのアクセス

- ・ JR奈良駅より奈良交通バス「市内循環・内回り」「市内循環・外回り」にて約15分 (JR奈良駅東口5番バス乗り場(内回り)、2番バス乗り場(外回り)より)
- ・ 近鉄奈良駅より奈良交通バス「市内循環・外回り」にて約10分 (近鉄奈良駅1番バス乗り場より)
- ・ 近鉄奈良駅よりタクシーにて約10分(徒歩約30分)

■ なら100年会館へのアクセス

- ・ JR奈良駅西口より徒歩約5分
- ・ 近鉄奈良駅より奈良交通バス「市内循環・内回り」にて約10分 (近鉄奈良駅9番バス乗り場より)
- ・ 近鉄奈良駅よりタクシーにて約5分(徒歩約20分)

学会企画・実行委員会企画事業(予定)

1. 大会記念 基調講演 明和 政子氏(京都大学大学院教育学研究科) 「ヒトの心の成り立ちをたどるー発達と進化の基盤」
2. 社員総会・授与式
3. 学会企画
4. 国際シンポジウム 国際交流委員会 OMEP 日本委員会 共同企画
5. 実行委員会企画シンポジウム
6. 公開保育

大会日程(予定)

1日目 2020年5月16日(土)			2日目 2020年5月17日(日)		
9:30~12:30	13:00~15:00	15:20~17:20	9:30~11:30	12:30~14:30	14:50~16:50
なら100年会館			奈良教育大学		
受付・開会式 大会記念基調講演 社員総会・授与式	国際シンポジウム	実行委員会企画	ポスター発表③	ポスター発表④	
	実行委員会企画	学会企画	□頭発表③	自主シンポジウム③	自主シンポジウム④
奈良教育大学			学会企画	実行委員会企画	実行委員会企画
	自主シンポジウム①	自主シンポジウム②			
	ポスター発表①	ポスター発表②			
	□頭発表①	□頭発表②			

※2会場で実施

今大会の変更点 (重要)

- ①自主シンポジウム筆頭登壇者は、2019年7月31日(水)迄に2019年度迄の学会費の納入が完了していることを確認してください。
- ②研究発表及び自主シンポジウムの大会参加費、発表論文集原稿登録の期限は、2020年1月10日(金)です。
- ③研究発表について、1発表は筆頭発表者を含め、10名を上限とします。
- ④研究発表の際、筆頭発表者は必ず出席しなければなりません。ただし、連名発表者の出席は、必須としません。
- ⑤会場の数に限りがありますので、自主シンポジウムや口頭発表の数に制限を設ける場合がございます。
- ⑥今大会では弁当の予約、宿泊手配を実施する予定でございますが、双方ともに数に限りがございます。予めご了承ください。
- ⑦大会関連の費用納入については、ゆうちょ銀行での取り扱いはいたしません。

各申し込み手続き期限

大会参加のみを希望

P. 4へ

手続き	期限
2019年度学会費の納入→学会事務局	2020年1月15日(水)
大会参加申し込み(大会HPから登録)	2020年1月20日(月)
大会参加費の納入→大会口座	2020年1月20日(月)

大会に参加して研究発表(ポスター・口頭発表)を希望

P. 4へ

手続き	期限
[筆頭][連名]2019年度学会費の納入→学会事務局	2019年9月30日(月)
[筆頭][連名]大会参加申し込み(大会HPから登録)	2019年10月10日(木)
[筆頭]研究発表申し込み	2019年10月10日(木)
[筆頭]第2号通信発行(メール配信)	2019年11月中旬
[筆頭]発表論文集原稿登録(大会HPから登録)	2020年1月10日(金)
[筆頭]大会参加費+発表登録費→大会口座	2020年1月10日(金)
[連名]大会参加費の納入→大会口座	2020年1月10日(金)

大会に参加して自主シンポジウムを開催希望

P. 6へ

手続き	期限
[筆頭]2019年度学会費の納入→学会事務局	2019年7月31日(水)
[連名]2019年度学会費の納入→学会事務局	2019年8月30日(金)
[筆頭]自主シンポジウムの申し込み(大会HPから登録)	2019年8月31日(土)
開催可否の結果発表	2019年9月上旬

開催が決定した方

[筆頭][連名]開催・参加登録(大会HPから登録)	2019年10月10日(木)
[筆頭]第2号通信発行(メール配信)	2019年11月中旬
[筆頭]発表論文集原稿登録(大会HPから登録)	2020年1月10日(金)
[筆頭]大会参加費+発表登録費(連名非会員大会参加費を含む)→大会口座	2020年1月10日(金)
[連名]大会参加費の納入→大会口座	2020年1月10日(金)

大会参加のみをご希望の方

■申し込み方法

- 大会参加のみの事前申し込みは、大会ホームページ（以下大会 HP）から行ってください。
- 大会参加のみの事前申し込みには、会員 ID とパスワードが必要です。会員 ID は、第 1 号通信のあて名シールに記載されています。
- 2020年1月15日（水）**迄に、2019年度迄の学会費の納入をお願いします。
- 大会参加のみの事前申し込み期限は、**2020年1月20日（月）**です。
- 大会当日も参加申し込みを受け付けますが参加費が異なります。（当日参加費 5,500 円）

■大会参加費の納入

- 大会参加のみの方の大会参加費納入期限は、**2020年1月20日（月）**です。
納入期限を過ぎた場合には、事前の参加申し込みはキャンセルとなりますので、お気をつけください。

大会に参加して、研究発表（ポスター・口頭発表）をご希望の方

【研究発表資格】

■発表者（筆頭発表者及び連名発表者）は次の条件を満たしていることが必要です。

- ①日本保育学会正会員であり、2019年度迄の学会費を2019年9月30日（月）迄に納入済みであること。
 - ②発表申し込みを2019年10月10日（木）迄に大会 HP から行うこと。
 - ③発表論文集原稿を2020年1月10日（金）迄に大会 HP から登録すること。
 - ④研究発表の際、筆頭発表者は必ず分科会に出席しなければならない。
- ※申し込み、発表論文集用の原稿登録が期限を過ぎた場合には受付はできませんのでご注意ください。

■研究発表申し込みの際に必要な発表区分は以下の通りです。

01 保育思想・保育理論・保育史など	10 障害児保育・障害のある子どもを含む保育
02 保育制度・保育行財政など	11 児童文化・児童文化財など
03 発達論・心身の発達など	12 保育者の資質能力・保育者の専門性など
04 教育計画・保育計画・指導計画・評価など	13 保育専門職の養成など
05 保育内容I(保育内容総論・遊び)など	14 家庭保育・家庭及び地域の連携・子育て支援など
06 保育内容II(健康・人間関係・環境・言葉・表現)など	15 児童福祉・児童の人権など
07 保育方法(保育方法論・保育形態・幼児理解)など	16 幼保一体化・幼保小連携など
08 保育環境・保育教材	17 多文化教育・異文化理解・ジェンダーなど
09 乳児保育 1,2歳児保育 など	

【研究発表の形態と予定数】

ポスター発表 800 件程度

口頭発表 200 件程度

※基本的にポスター発表とします。ビデオ実践研究発表は実施しません。

【研究発表の条件】

- ①研究発表は未発表のものに限ります。
- ②研究発表は日本保育学会の倫理綱領を踏まえて、個人の責任において行ってください。
- ③研究発表は「発表論文集への原稿掲載」「ポスター発表・口頭発表」「質疑応答・討論への参加」の3条件を満たすことで正式な発表として認められます。

- ④筆頭発表は1人1回に限ります。連名発表者となる場合には筆頭発表も含めて3発表迄認められています。
- ⑤1つのテーマについて、一連の発表をする場合には、2発表迄とします。
- ⑥1発表は、筆頭発表者を含め、10名を上限とします。
- ⑦ポスター発表・口頭発表が、日本保育学会研究奨励賞の対象になります。

【研究発表要綱】

■ポスター発表

- 発表者は、概ね縦180cm×横90cmのスペースに、研究題目・発表者・所属を明記し、研究の要旨・図・表・写真からなるポスターを準備し、会場で質問に答えながら自由に討論を深めます。
- 120分のセッション時間中はポスターを掲示してください。そのうち発表説明責任時間については、座長がそれぞれの発表について質疑を行いますので、必ず在席をしてください。不在の場合は発表取り消しとなります。発表説明責任時間についてはプログラムで詳細をお知らせいたします。英語による発表も可能です。

■口頭発表

- 発表時間は1発表につき12分です。質疑応答3分とします。
- 全ての発表が終了後、座長の進行で討論を行います。
- 発表の際に使用できる機器はパソコン（Windows）とプロジェクターです。利用はあらかじめ申し出た方に限ります。使用するソフトの対応条件は、第2号通信でお知らせします（2019年11月中旬大会HPに掲載予定）。

発表条件は、日本保育学会「大会研究発表に関する規定」に従っています。
詳細は日本保育学会のHPをご覧ください。

http://jsrec.or.jp/?page_id=1972

【大会参加＋研究発表申し込み】

■申し込み方法

- 2019年度迄の学会費を 2019年9月30日（月） 迄に納入した方に申し込み資格があります。学会費と大会参加費をお間違えないようにお願いします。
- 大会参加と研究発表申し込みは、大会HPから行ってください。大会参加と研究発表申し込みには、会員IDとパスワードが必要です。会員IDは第1号通信のあて名シールに記載されています。
- 筆頭発表者は、研究発表申し込みの際に、連名発表者の情報（氏名・会員ID・所属）についての入力をお願いします。連名発表者は、期限迄に各自で大会参加申し込みを行ってください。
- 申し込み数の超過の場合には抽選を行います。（申し込みの時に口頭発表からポスター発表への変更可否についてお尋ねします。）
- 期限後のタイトル変更及び発表者の変更はできません。
- 大会参加＋研究発表申し込みの期限は 2019年10月10日（木） です。

■申し込み受理と結果発表

- 大会HPにて 2019年11月上旬に掲載します。

■発表論文集原稿の登録

- 大会参加申し込み受理後、筆頭発表者は、大会HPから発表論文集に掲載する原稿を登録してください。
- 詳しい様式や登録方法は、大会HPに掲載する第2号通信をご確認ください（2019年11月中旬掲載予定）。
- 発表論文集原稿登録期間は、2019年12月10日（火）～2020年1月10日（金）です。

■大会参加費＋発表登録費の納入

- 筆頭発表者及び連名発表者の納入期限は、2020年1月10日（金）です。
納入がない場合には参加・発表はできませんのでご注意ください。

大会に参加して自主シンポジウムの開催をご希望の方

自主シンポジウムの開催予定数は 50 件です。申し込みが 50 件を超える場合には抽選を行います。なお、登録内容に不備がある場合には、開催できないことがあります。

【自主シンポジウムの開催資格】

自主シンポジウムの筆頭登壇者は、日本保育学会正会員であり、2019 年度迄の学会費を **2019 年 7 月 31 日 (水)** 迄に納入している方に限ります。連名登壇者には非会員でもなることができますが、大会参加費の納入を筆頭登壇者が行う必要があります。

【大会参加+自主シンポジウム申し込みについて】

■申し込み方法

- 筆頭登壇者は日本保育学会正会員であることが条件です。
- 筆頭登壇者は、2019 年度迄の学会費を **2019 年 7 月 31 日 (水)** 迄に納入が完了していることを確認してください。大会参加費とお間違えのないようご注意ください。
- 連名登壇者は、2019 年度迄の学会費を **2019 年 8 月 30 日 (金)** 迄に納入してください。大会参加費とお間違えのないようご注意ください。
- 大会参加と自主シンポジウムの申し込みは、大会 HP から行ってください。自主シンポジウムの申し込みには、会員 ID とパスワードが必要です。会員 ID はあて名シールに記載されています。
- 筆頭登壇者は、連名登壇者の情報（氏名、会員 ID、所属）について入力してください。非会員の場合には会員 ID は必要ありません。
- 登壇は 1 人 1 件です（他の自主シンポジウムでの企画者・司会者・話題提供者・指定討論者になることはできませんのでご注意ください）。
- 自主シンポジウムの参加予定人数を入力してください。
- 期限後のタイトル変更、登壇者の変更はできません。
- 自主シンポジウムの申し込み期限は、**2019 年 8 月 31 日 (土)** です。

■開催可否の結果発表

- 2019 年 9 月上旬に E-mail にて筆頭登壇者に結果を送付し、大会 HP に掲載します。

■開催登録

- 開催を許可された筆頭登壇者は、自主シンポジウムの開催と連名登壇者の登録を大会 HP から行ってください。
- 開催登録の期限は、**2019 年 10 月 10 日 (木)** です。期限を過ぎた場合にはキャンセルになります。

■開催登録費の納入

- 開催を許可された筆頭登壇者は、自主シンポジウム開催登録費・大会参加費・非会員の登壇者の大会参加費を合わせて納入してください。
- 非会員の連名登壇者も、大会参加費（1 人 5,000 円）が必要です。
- 正会員の連名登壇者は、各自で大会参加費を納入してください。
- 開催登録費と大会参加費の納入期限は、**2020 年 1 月 10 日 (金)** です。登壇者全員の大会参加費が期限迄に納入されていない場合、開催はできなくなりますのでご注意ください。

■発表論文集原稿の登録

- 開催登録費・大会参加費の納入後、筆頭登壇者は、大会 HP よりシンポジウム概要の発表論文集原稿を登録してください。
- 詳しい様式や登録方法は大会 HP に掲載する第 2 号通信（2019 年 11 月中旬頃発行予定）を確認してください。
- 発表論文集原稿の登録期間は、**2019 年 12 月 10 日 (火) ~ 2020 年 1 月 10 日 (金)** です。

諸費用について

事前予約の方（正会員）		
①大会参加費	発表なし、または連名発表者・連名登壇者(大会発表論文集はつきません)	¥5,000
②大会参加費+発表登録費	筆頭発表者・自主シンポジウム筆頭登壇者(大会発表論文集がつきます)	¥8,000
③自主シンポジウム開催登録費	筆頭登壇者は開催許可後、納入してください(大会発表論文集はつきません)	¥30,000
非会員登壇者の大会参加費	筆頭登壇者が開催許可後、納入してください(大会発表論文集はつきません)	¥5,000
④大会発表論文集(CD-ROM)		¥3,000
⑤大会発表論文集(CD-ROM)	機関購入	¥3,500

当日参加の方（正会員・非会員）		
正会員大会参加費	大会発表論文集はつきません	¥5,500
非会員大会参加費	大会発表論文集はつきません	¥5,500
非会員(学生)参加費	大会発表論文集はつきません。学生は学生証を持参のこと。	¥2,000
大会発表論文集(CD-ROM)		¥3,500

- 大会発表論文集は、CD-ROMのみです（冊子の発行はしません）。
- 大会参加費を期限迄に納入された方には、「領収書」「参加証」「参加証ホルダー」を送付いたします。大会当日は、参加証を参加証ホルダーに入れて必ずご持参ください。
- 筆頭発表者・連名発表者とも必ず参加費を期限迄に納入してください。
- 自主シンポジウムの開催を許可された筆頭登壇者は、自主シンポジウム開催登録費と非会員連名登壇者の大会参加費を合わせて納入してください。自主シンポジウム開催登録費に、大会参加費、論文集代金は含まれていません。
登壇者全員の大会参加費が **2020年1月10日(金)** 迄に納入されない場合、自主シンポジウムが開催できなくなります。
- 『大会発表論文集(CD-ROM)』は、申し込み時に登録された住所に送付します。当日大会受付においても購入いただけます。
- 大会申し込みと支払いの手続きについては、今大会の業務を委託している [有限会社ヤマダプランニング](#) に直接ご連絡ください。

連絡先

有限会社ヤマダプランニング

日本保育学会第73回大会参加登録・演題登録事務局

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡 1-5-5

TEL: 019-635-6011 FAX: 019-635-6033 E-mail: hoiku73@yamada-planning.co.jp

- ◇大会関連諸費用の納入については、Web登録後、指定の銀行振り込み、クレジットカード支払いによりお支払いください。手数料はご負担ください。

振込先 銀行口座

銀行名：三菱UFJ銀行

口座番号：普通 2399573

支店名：きよなみ支店(804)

口座名義：株式会社JTBコミュニケーションデザイン

- ※各申し込み・支払いについては**期限を厳守してください。**
- ※一旦納入された諸費用は**お返しできませんので、ご了承ください。**

公開保育についてのお知らせ

公開保育については、2019年11月頃に大会HPでお知らせいたします。

大会中の一時保育について

- 大会中は、0歳児から小学校3年生迄の一時保育（有料）を実施する予定です。
 - 保育料・保育時間・対象年齢の詳細は、大会HPに掲載する第2号通信（2019年11月中旬掲載予定）をご確認ください。
- ※利用に際してお尋ねする個人情報は、保育の目的以外で使用することはありません。

今後の大会に関する通信予定

■第2号通信（2019年11月中旬予定）

- 第2号通信は大会HPからダウンロードしてください。
- 筆頭発表者・筆頭登壇者へは、E-mailでお送りします。

■大会プログラム（2020年4月頃）

- 正会員のすべての方に発送します。
- 大会発表論文集（CD-ROM）は、筆頭発表者・筆頭登壇者・予約購入者に発送します。

第73回大会ホームページ：<http://hoiku73.jp/>

一般社団法人 日本保育学会事務局からのお知らせ

■2019年度迄の学会費の納入

2019年度学会費7,000円は、**2019年9月30日（月）**迄に納入してください。期限を過ぎた方は大会での発表ができませんのでご注意ください。なお、学会費と大会参加費をお間違えないようにご注意ください。

学会費納入先

口座記号番号：00190-8-67755

加入者名：日本保育学会

■入会手続き・住所変更について

入会手続き・住所変更は日本保育学会事務局にご連絡願います。入会手続き完了迄に1ヶ月程度かかります。所属や住所（連絡先）を変更された方も必ずご連絡ください。

一般社団法人 日本保育学会 事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-2 B, R, ロジェ T-1

TEL: 03-3234-1410 FAX: 03-3234-1414

日本保育学会 HP <http://jsrec.or.jp/> E-mail: hoiku@main.so-net.jp

第73回大会実行委員会

委員長：奈良教育大学 横山 真貴子 事務局長：奈良教育大学 廣瀬 聡弥

運営事務局

一般社団法人日本保育学会第73回大会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部内
有限会社ヤマダプランニング

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡 1-5-5

TEL: 019-635-6011 FAX: 019-635-6033 E-mail: hoiku73@yamada-planning.co.jp

お問い合わせ